



# 椿地区地域計画



豊かな自然に囲まれ  
交通機関の充実した  
安心して安全な  
人のつながりが深い  
まちを目指します。



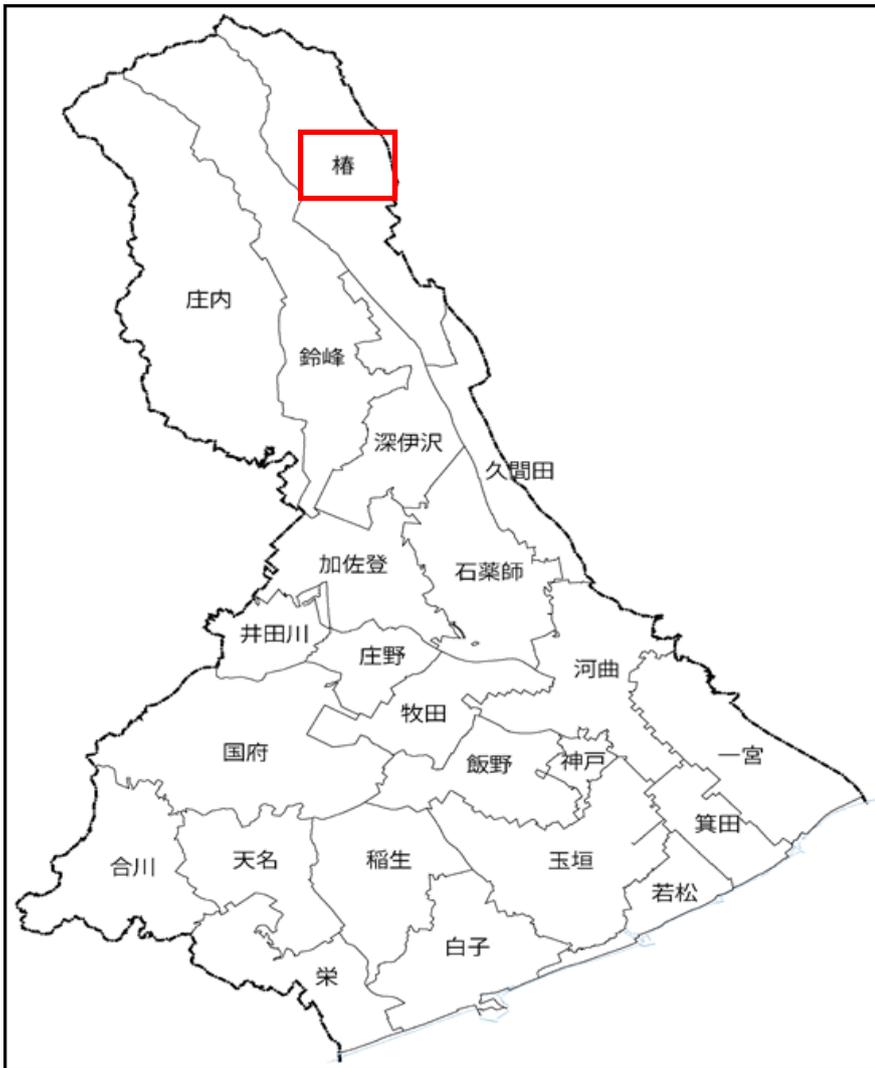
2024年4月

椿地区まちづくり協議会



# 1. 椿地区の姿

## (1) 地区の現状と人口



椿地区は鈴鹿市の北西に位置し四日市市に隣接した地域です。

主な農産物はお茶で、地区内は茶畑が広がっています。

椿大神社、入道ヶ岳登山道といった伝統と自然の調和した観光名所があります。

新名神の鈴鹿スマートインターチェンジ、サービスエリアのピット鈴鹿が出来て、交通量が増えました。さらに工業団地も造成され交通環境が大きく変わろうとしています。

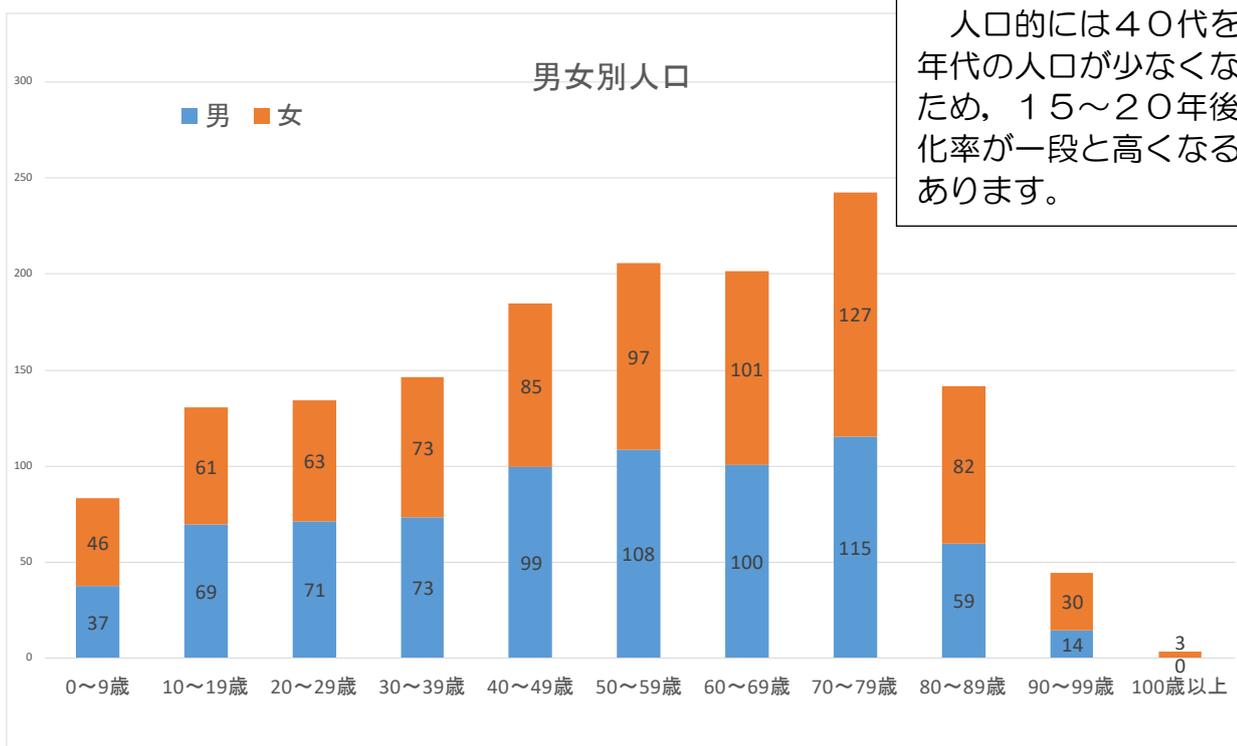
◇世帯数(広報配布数)

440 世帯

◇人 □

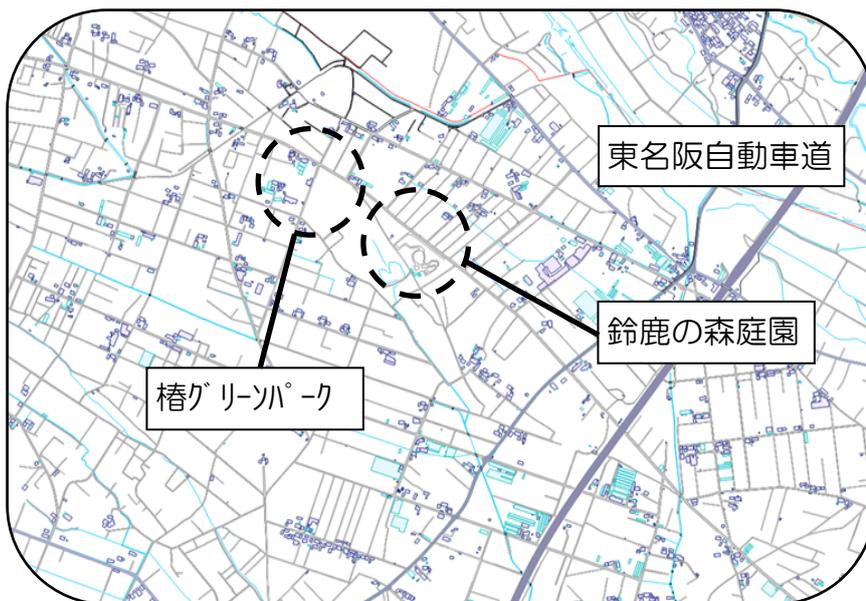
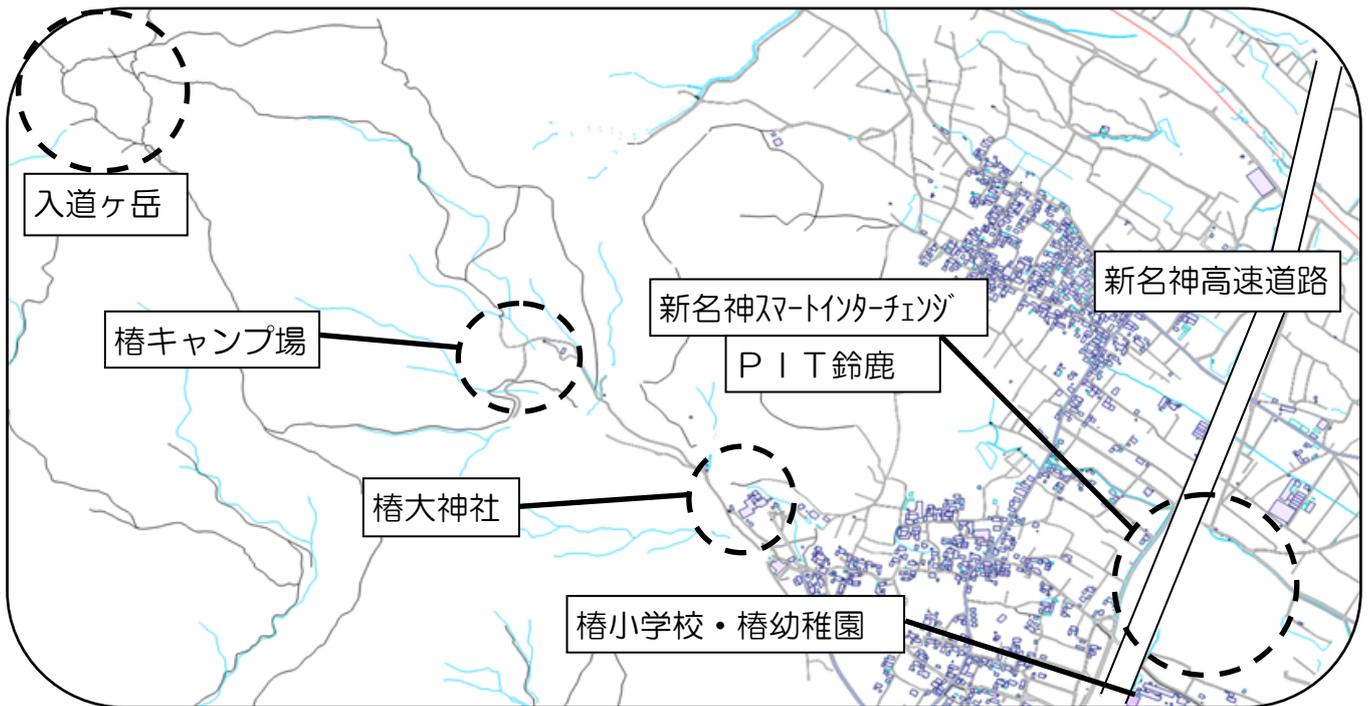
1,513人

※R5年3月末現在



人口的には40代を境に若い年代の人口が少なくなっているため、15～20年後には高齢化率が一段と高くなるおそれがあります。

## (2) 地域の主な資源

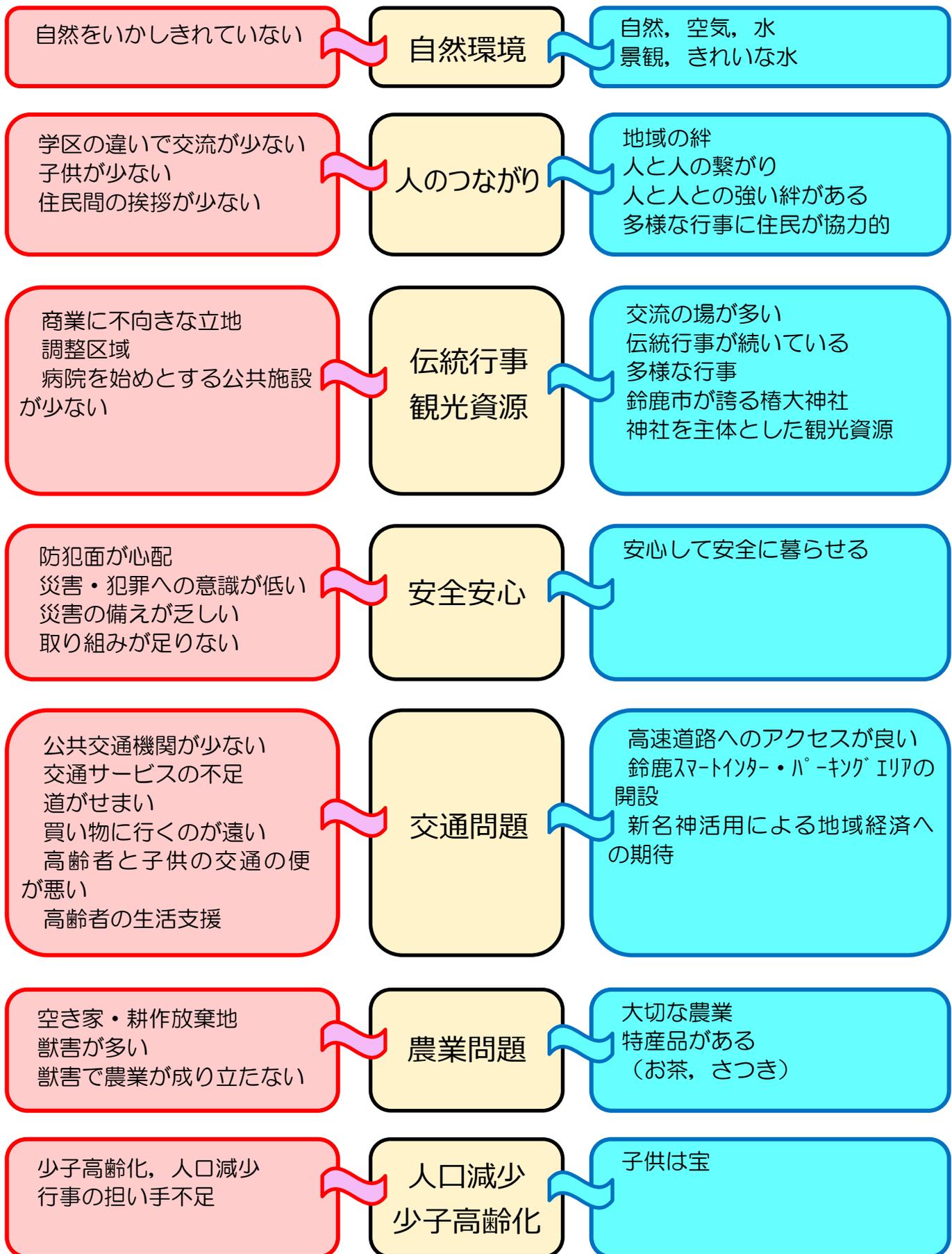


名 称	内 容
入道ヶ岳	鈴鹿セブンマウンテンの一つで初心者からベテランまで登山が楽しめます。
椿溪谷キャンプ場	入道ヶ岳登山道の入り口にあり登山が楽しめます。
椿大神社	猿田彦大神を祀る全国約二千社の本宮で、参拝者は三重県で3番目です。
ピット鈴鹿	新名神開通に伴い開店したサービスエリア、近隣の土産物やF1の展示も有り。
鈴鹿の森庭園	しだれ梅の名木が約200本有り、仕立て技術の存続と普及が目的です。
お茶の生産	お茶の生産量全国3位の三重県内で四日市、亀山市と並び主産地となっています。
植木の生産	鈴鹿市は、さつき、つつじの生産量が全国1位となっています。
椿グリーンパーク	地区の物産や季節の植物が楽しめます。

(3) 地域の宝物と課題 (R1年開催のワークショップから抜粋)

地域の課題

地域の宝物



#### (4) R4年以降の課題のまとめ

##### ◆福祉部会◆

- ・ 高齢者が増加している
- ・ 高齢者が昼間に一人で過ごしている

##### ◆体育振興部会・文化振興部会・ 青少年育成部会・地域振興部会◆

- ・ 地域の人とのつながりを強く
- ・ コロナ禍で中止が続く行事

##### ◆防災安全部会◆

- ・ 災害発生時の対応をどうするか
- ・ 防災や減災への取り組み

##### ◆農業振興部会◆

- ・ 専業農家の減少
- ・ 次世代の農業者の育成

## 2. 地域づくりの基本目標

◇福祉部会◇

支えあい安心して生活できるまち

◇体育振興部会・文化振興部会・  
青少年育成部会・地域振興部会◇

不測の事態でもアイデアで地域の絆を強くする

◇防災安全部会◇

災害時の行動や交通安全への意識を高めよう

◇農業振興部会◇

椿地区の農業を未来へ繋いでいく

基本目標達成に向けて

## 福祉部会

行方不明者が発生した場合の  
対応を考える

椿地区行方不明高齢者の  
ための安心ネットワーク  
(緊急捜索ネットワークの  
手引き)を全戸配布し、捜  
索する体制を周知すること  
により早期発見につなげ  
る。

## 基本目標達成に向けて

体育振興部会・文化振興部会・  
青少年育成部会・地域振興部会

不測の事態での行事の開催方法  
を検討する

不測の事態でも開催可能な行事や開催方法を検討し、イベントを行う中で、主催側や参加者全員に楽しんでもらい、地域の絆を高めてもらいたい。

基本目標達成に向けて

## 防災安全部会

災害時の体制作り，交通安全への意識向上

地震等の災害発生時における地域での体制を検討していく。地域住民の防災・減災や交通安全への意識を高める活動を実施したい

基本目標達成に向けて

## 農業振興部会

今後の樺地区の農業のあり方を考える

10年後，20年後の  
樺地区内の農業のあり  
方を話し合い，農地の  
集約化，栽培可能な農  
作物を検討し荒廃地の  
増加を防ぎ，地域農業  
の継続を目指す。